

みはらふくし情報

ぼらせんだより 4月



三原コスモス文庫の作品

地域ビジョン 策定事業

～地域への想いを話し合っ形に！

ボランティアセンターは、平成31(2019)年度から地域ビジョン策定事業の事務局として、地域の皆様と共に会議や意見交換会(ワークショップ)を開催し、会議の運営などの支援をしています。



地域ビジョンは、

住民が主体となり、地域の将来像を考え、それに向けた地域づくり活動を実践していくための計画(ビジョン)です。

計画内容は、多岐にわたり、住民組織体制、子育て、高齢者支援、産業など、色々な分野に関する意見やアイデアが出てきます。そこから、優先順位を決め、事業内容を決めていきます。

R5年度は、1地域(大和町大草地域)で取り組みました。

R6年度も、引き続き策定支援をします。
地域ビジョンの取組に興味がある方は、
三原市のHPにも取組地域の概要が
載っているので、ぜひご確認ください。



募集中のボランティア情報 ネットで見られます！



3月より、三原市社協ホームページ内のボランティアセンターのページで、現在募集中のボランティア情報が閲覧できるようになりました。随時、更新していきます。活動できる場合や質問がある時には、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

募集中のボランティア

プールでの見守りボランティア 水泳教室での活動支援

日時：水曜日 16時15分～17時30分
(月1回のみでもOKです)
場所：リージョンプラザ プール

※障害のある人と一緒にプールに入り、活動を見守るボランティアです。



余暇活動と一緒にするボランティア 余暇活動の支援

日時と場所：要相談

※発達障害を持つ30代女性と余暇活動(スポーツ・ものづくり等)を通し、一緒に時間を過ごすボランティアです。



【お問い合わせ】
三原市ボランティア・
市民活動サポートセンター

電話：0848-67-9339
FAX：0848-63-0599
Mail：miharavs-c@m-shakyo.jp



お気軽に
お問い合わせ
ください

福祉ボランティア体験会

日時：4月20日（土）13時30分～15時30分

場所：サン・シーフラザ 4階 第1研修室

ボランティア活動に関心がある方，特に点訳・音訳・手話・要約筆記の講座の受講を考えているけれど，迷っている方は，ぜひこの機会に体験してみてください！

「自分にもできるかも？」



【内容】

1. ボランティアセンターより説明

- ・ボランティア活動について
- ・ボランティアとは
- ・個人ボランティアの主な活動や，登録について
- ・点訳・音訳・手話・要約筆記養成講座について

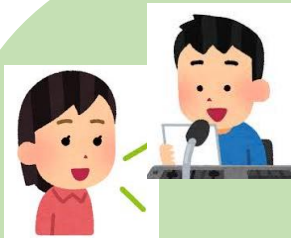
申込み着順
40名

申込み締切
4月17日
(水)

2. 体験（1体験20分程度）

- ・点訳・音訳・手話・要約筆記の各ブースに分かれての体験

音訳



毎年7月に開講
(全10回)
毎月第1・3金曜日
13時30分～
15時30分

視覚に障害のある人に，活字を音声にして伝える朗読の技術等を身につけます。

手話



毎年9月に開講
(全40回)
●昼の部
毎週水曜日
13時30分～15時
●夜の部
毎週金曜日
19時～20時30分

聴覚に障害のある人と手話で日常会話ができることが目標。

体験をすることで

興味のある講座についてくわしく聞くことができます！
講座の仮予約もできますよ。

【お問い合わせ】
三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

電話：0848-67-9339
FAX：0848-63-0599
Mail：miharavs-c@m-shakyo.jp

要約筆記

毎年10月開講
(全10回)
第2・4土曜日
13時～16時



聴覚に障害がある人や聞き取ることが難しい人に，話をわかりやすく書いて伝える技術等を身につけます。

点訳

毎年5月開講
詳しくは次ページをご覧ください。



点訳ボランティア養成講座

受講生を募集します！

「点訳ボランティア」とは、視覚に障がいのある人に「点字」を使って様々な情報を届ける活動です。この講座は、初めて学ぶ人を主な対象として、点字及び点訳（点字翻訳）に必要な基礎知識と技術を学びます。

5月18日（土）～10月12日（土）

定員
10名

毎週土曜日 13時30分～15時30分

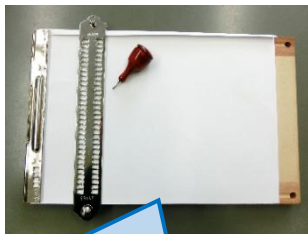
申込み締切
4月30日
（火）

会場：サン・シープラザ（三原市城町1丁目2-1）

受講料：1,000円

対象：視覚に障がいのある人の支援活動に関心があり、講座修了後に三原市で点訳ボランティア活動ができる人

てんゆう会活動風景



パソコンを使ってパソコン点訳の仕方
も学びます。

手打ち点訳には、点字板と点筆を使います。



点訳ボランティア てんゆう会が基礎から丁寧に指導します。

パソコン点訳と手打ち点訳では、点字を打つ位置が逆になるそうですよ。

はじめての方を対象にしていますので、講師は基礎から丁寧に指導します。

新しいことをスタートし、 新たな自分を発見できるチャンス！

点訳を通じたボランティア活動に取り組んでみませんか？



【点字の50音】

●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ア	イ	ウ	エ	オ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
カ	キ	ク	ケ	コ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
サ	シ	ス	セ	ソ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
タ	チ	ツ	テ	ト
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
マ	ミ	ム	メ	モ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ヤ	ユ	ヨ		
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ラ	リ	ル	レ	ロ
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●
ワ	ヲ	ン	ツ	ー

ボランティア活動保険 手続きはお済みですか？

- 持ち物 ・名簿(名前・住所・電話番号)
・保険料

- 基本プランの保険料(自己負担)は一人100円です。

※地震・津波・噴火に起因する死傷は、基本プランでは補償対象外です。

3月31日をもって令和5年度のボランティア活動保険の補償期間は終了しました。

まだ令和6年度の保険の申し込みをされていない方は、4月の活動が始まる前に加入手続きにお越しく下さい！

※加入手続きをした翌日から補償スタート。

【加入プランと個人負担額】

基本	天災・地震補償
100円	250円

初めてなのに懐かしい ほっとする場所

かわらしい
手作りの表札
がお出迎え！



「幸崎の森」は、幸崎地区の人たちが安心して立ち寄り相互に交流して地域のつながりを深めることで、継続して住める地域作りを目的として結成されました。（地区外からの参加も歓迎）

毎週木曜日 集いの日
場所：幸崎小学校前の民家
時間：10時～15時

2月22日（木）「地域支援クラブ 幸崎の森」にお邪魔しました。この日はあいにくの雨予想…にもかかわらず、次から次へと地域の人たちが訪れてきました。「ここに来れば人に会って話ができる」みなさん楽しく笑顔で、おしゃべりに花が咲いていました。



起ち上げた時期はコロナが流行していましたが、感染対策を徹底し、外で集まる等の工夫をして、つながりを絶やすことはなかったそうです。コロナで孤独になりがちだったからこそ、心を通わせることのできる大切な場所になったのです。今回、みなさんと話していて感じたことは「お互いをおもいやる優しさ」、今後も色々な課題が出てくるかもしれないけれど、そのつとみんなで解決して継続していきたいという強い気持ちを感じました。



Instagram 見てね～！

活動の様子を知ることができます。
検索は #幸崎の森

みんなで協力して改装した古民家が活動拠点。一人の力では難しいけれど、知恵を出し合い、それぞれが自分のできることをして作り上げた憩いの場です。地域の小学生と多世代交流もしています。



ボランティア募集

毎週木曜日 集いの場でのボランティア
場所：幸崎小学校前の民家
時間：10時～15時
興味のある方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

スタッフのまかない作りの様子。「この味どう？」「もっと酢を入れようか？」相談しながら、楽しく料理をしていました。



●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンのパソコンでご覧になれます

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp